

◆ 議長記者会見概要

日時：令和8年7月2日（木）15：20～15：30

場所：県議会棟理事者控室

出席者：乾浩之議長、中川崇副議長



中川崇副議長

乾浩之議長

＜就任にあたって＞

（乾議長）

この度、多数の議員各位のご支持により議長に選出いただきました。

この職につきましたことは、誠に光栄に思いますとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

現在、奈良県議会では議会改革等を通じて、県政の発展に寄与する開かれた議会を目指して積極的に取り組んでおり、県民の皆様によりわかりやすい運営に引き続き取り組んでまいります。

二元代表制の一翼を担う議会の代表者として、理事者とともに十分な議論を重ねながら、より良い県政の発展のため、職責を全うする所存です。

県民の皆様をはじめ、知事・市町村長並びに報道機関の皆様方には、一層のご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

(中川副議長)

この度、多数の議員各位のご支持により、副議長に選ばれ、誠に光栄に思いますとともに、その職責の重大さに身の引き締まる思いです。

今後も県政の課題に関して十分議論を尽くしながら、さらなる議会改革に向け、県民の方々のお声に耳を傾けながら、議会機能を十分発揮し、議長を補佐していきたいと思います。

関係各位の皆様には一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

<質 疑>

Q：議長としての任期中に、どのように議会改革を進めたいですか。

(乾議長)

県議会では議会改革の一環として、議会のペーパーレス化に向けた取り組みを進めています。また昨年度から議員定数と選挙区等のあり方についても議論が交わされました。

今後も県民が暮らしやすいと感じることのできる奈良県の実現に向けた取り組みに注力したいと思います。

Q：現在の県政の課題について、どうお考えですか。

(乾議長)

人口減少、高齢化が進む中で、人口を増やすための取組が必要と考えます。

そのためには県民が暮らしやすさと安全を感じることのできるインフラ整備も欠かすことができません。県内道路網の整備をはじめ、京奈和自動車道の早期完成や内水氾濫を防ぐ河川整備等を効果的に進めるために、議長・副議長ともに県民の声を県政に届けたいと思います。

(中川副議長)

人口減少と高齢化が進む中で、行政機能を維持しつつ、県民の皆様が暮らしの豊かさを実感できる奈良県づくりが必要です。

議長のインフラに関するお話にもありましたが、県有施設や橋梁等の更新時期が次々と迫ってきています。必要な財源を確保し、また事業者の協力を得ながら、これらの更新を進めなくてはならないことも課題と考えます。

Q：山下真知事の県政に対してどのような評価をされていますか。また、議会の中で山下知事の県政運営にどのように対峙されますか。

（乾議長）

県議会は議決機関としての役割を持ち、県議会で決まったことを実行するのは知事をはじめとする執行機関です。この両者は車の両輪に例えられます。

山下知事とは緊張感を持ちながら、県政の諸課題については是々非々の立場で率直に議論することが県政の発展に資すると思います。

また、こうした議論を活発に行うことが、議長ひいては言論の府としての議会の果たすべき役割であると考えます。

（中川副議長）

現在の県政の課題に対して、山下知事は職員の協力を得ながら的確に課題を把握し、対策を示していると評価しています。

合理的な考えに基づき必要な判断をされているとは思いますが、県民の皆様が心の温かみを感じることもできるよう、知事とともに県政を発展させていきたいと考えます。

（終了）